



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 扶桑電通株式会社

コード番号 7505 URL http://www.fusodentsu.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 栄次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 有富 英治 (TEL) 03(3544)7211

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の業績 (平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	7,645	13.6	△372	—	△340	—	△250	—
29年9月期第1四半期	6,731	△10.0	△308	—	△283	—	△210	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	△174.69	—
29年9月期第1四半期	△146.22	—

※平成29年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	21,717	7,408	34.1
29年9月期	22,653	7,602	33.6

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 7,408 百万円 29年9月期 7,602 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	4.00	—	42.00	—
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成29年9月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭、特別配当2円00銭

※平成29年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成29年9月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 平成30年9月期の業績予想 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	5.7	500	44.3	600	26.5	400	19.2	278.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期1Q	1,740,245株	29年9月期	1,740,245株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年9月期1Q	304,193株	29年9月期	304,043株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年9月期1Q	1,436,144株	29年9月期1Q	1,436,464株
----------	------------	----------	------------

※平成29年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の着実な改善や、個人消費の持ち直しの動きが見られるなど緩やかに回復しておりますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等により依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が位置するICT(情報通信技術)業界においては、政府による企業のICT投資を推進・支援する動きが活発化するとともに、クラウドやビッグデータ、AI、IoT等の利活用の拡大が期待され、設備投資は緩やかに増加しております。

このような環境の中、お客様のICTソリューションパートナーとして「誠心誠意 お客様のお役に立つ愛される企業」を企業理念として、お客様のそれぞれの地域の特性にあった得意ビジネスの拡販に取り組むとともに、i-Constructionに対応したソリューション「SasaL 図面管理サービス」の提供を開始するなど新しいビジネスにも積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の受注高につきましては、8,095百万円となり前年同四半期に比べ218百万円(2.8%)増加いたしました。

売上高につきましては、電子機器部門において公共ビジネスが伸長したことなどにより7,645百万円となり、前年同四半期に比べ914百万円(13.6%)の増収となりました。

部門別の売上高につきましては、

通信機器部門	2,328百万円	(前年同四半期比	10.3%増)
電子機器部門	2,496百万円	(前年同四半期比	28.7%増)
OA機器部門	940百万円	(前年同四半期比	5.2%増)
保守部門	1,880百万円	(前年同四半期比	5.3%増)

となりました。

利益につきましては、前年同四半期に比べ増収となったものの競争激化により粗利益率が悪化したことなどから

営業損失	372百万円	(前年同四半期	営業損失	308百万円)
経常損失	340百万円	(前年同四半期	経常損失	283百万円)
四半期純損失	250百万円	(前年同四半期	四半期純損失	210百万円)

となりました。

<当社の四半期業績の特性について>

ICT(情報通信技術)業界に位置する当社の業績動向は季節的変動が大きく、システム導入および更新時期が、お客様の決算期である3月、9月に集中する傾向にあるため、当社の売上高は第2四半期、第4四半期に集中、増加する特性があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、21,717百万円となり、前事業年度末に比べ936百万円の減少となりました。資産の主な減少理由といたしましては、現金及び預金が1,004百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、14,308百万円となり、前事業年度末に比べ741百万円の減少となりました。負債の主な減少理由といたしましては、支払手形及び買掛金が404百万円、賞与引当金が460百万円、それぞれ減少したことによるものです。

純資産につきましては、7,408百万円となり、前事業年度末に比べ194百万円の減少となりました。純資産の主な減少理由といたしましては、その他有価証券評価差額金が119百万円増加したものの、四半期純損失の計上などにより利益剰余金が313百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の業績予想につきましては、平成29年11月10日付「平成29年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期財務諸表及び主な注記

#### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,077,533	3,072,978
受取手形及び売掛金	5,775,713	5,589,436
有価証券	2,700,000	2,700,000
商品	26,953	24,890
仕掛品	2,221,496	2,315,904
繰延税金資産	416,728	509,991
その他	602,834	559,490
貸倒引当金	△53,903	△53,784
流動資産合計	15,767,356	14,718,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,178,258	1,177,752
減価償却累計額	△841,237	△845,369
建物及び構築物(純額)	337,020	332,383
土地	189,993	189,993
その他	844,846	846,015
減価償却累計額	△707,162	△720,152
その他(純額)	137,683	125,863
有形固定資産合計	664,697	648,240
無形固定資産		
ソフトウェア	63,772	49,672
その他	23,886	23,821
無形固定資産合計	87,658	73,494
投資その他の資産		
投資有価証券	4,165,786	4,338,504
リース投資資産	512,330	528,336
差入保証金	371,809	370,960
繰延税金資産	1,002,512	959,129
その他	102,800	101,135
貸倒引当金	△21,616	△21,541
投資その他の資産合計	6,133,623	6,276,524
固定資産合計	6,885,979	6,998,258
資産合計	22,653,336	21,717,166

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,649,872	6,245,867
未払法人税等	123,288	25,728
前受金	449,685	441,277
賞与引当金	843,400	383,369
受注損失引当金	42,556	63,355
その他	1,542,701	1,707,887
流動負債合計	9,651,503	8,867,485
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
長期末払金	1,225,699	1,225,699
退職給付引当金	3,084,793	3,109,988
役員退職慰労引当金	49,942	49,942
株式給付引当金	—	6,007
リース債務	531,472	542,303
その他	7,000	7,000
固定負債合計	5,398,909	5,440,942
負債合計	15,050,413	14,308,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,083,500	1,083,500
資本剰余金	1,123,802	1,123,802
利益剰余金	5,199,962	4,886,662
自己株式	△564,910	△565,433
株主資本合計	6,842,354	6,528,531
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	760,568	880,207
評価・換算差額等合計	760,568	880,207
純資産合計	7,602,923	7,408,738
負債純資産合計	22,653,336	21,717,166

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,731,192	7,645,346
売上原価	5,545,885	6,507,177
売上総利益	1,185,306	1,137,629
販売費及び一般管理費	1,494,070	1,509,763
営業損失(△)	△308,764	△372,134
営業外収益		
受取利息	256	245
受取配当金	17,875	22,012
仕入割引	930	1,140
貸倒引当金戻入額	1,844	193
その他	11,790	9,459
営業外収益合計	32,697	33,051
営業外費用		
支払利息	6,676	1,343
その他	681	556
営業外費用合計	7,357	1,900
経常損失(△)	△283,424	△340,982
税引前四半期純損失(△)	△283,424	△340,982
法人税、住民税及び事業税	12,588	12,578
法人税等調整額	△85,973	△102,681
法人税等合計	△73,385	△90,103
四半期純損失(△)	△210,038	△250,879

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、通信機器・電子機器・OA機器の販売施工、システムソフト開発およびこれらに関連するサポートサービスの単一事業を営んでいるため、記載を省略しております。